

社会医療法人誠光会 淡海医療センター様 淡海ふれあい病院様

AI 要約機能で質の高い議事録を瞬時に作成。議事録作成の手間が約7割削減され、本来の業務に集中できるように。



導入前の課題

- 1時間の会議に対して議事録作成時間が3~4時間かかり、職員の大きな負担になっていた
- 月40件超の委員会に加え膨大な会議があり、「議事録の山」に追われ本来業務の時間が奪われていた

導入後の効果

- AI要約により議事録作成工数が1件あたり約1時間に短縮、月間作成時間は約7割削減
- 作成者のスキルに依存せず、高品質な議事録を迅速に共有できる体制が整い、組織の意思決定が加速

終わりの見えない「議事録の山」に悩まされていた

これまではICレコーダーやスマートフォンで録音した音声を聞き返しながらか、手作業で文字起こしをしていました。特に医療用語の確認には時間がかかり、1時間の会議でも完成までに3~4時間、慣れない職員だと丸一日近くかかることもありました。

当院では毎月40件を超える委員会があり、さらに幹部会議や各診療科のカンファレンスまで含めると、その数は膨大です。そのため、常に誰かが「議事録の山」を抱えている状況でした。人手が限られる中で、「記録のための記録」に多くの時間を取られてしまい、本来の業務に割くべき時間が削られていることを課題だと感じていました。

医療現場で求められるセキュリティ

議事録作成の自動化を検討した際、情報システム部門から推奨されたのが、電子カルテでも実績のある音声認識エンジン「AmiVoice」を搭載した「ScribeAssist」でした。医療機関では情報の取り扱いに細心の注意が必要ですが、「ScribeAssist」はスタンドアローン型でインターネット接続なしで利用で

きます。強固なセキュリティ体制が整っており、情報セキュリティへの高いリテラシーを感じたことも大きな安心材料となり、導入を決定しました。

驚きのAI要約の精度の高さ、作成時間は約7割削減

実際に使ってみて最も驚いたのは、「AI要約の精度」です。これまでは「文字起こし→要約」という二段階が必要でしたが、「ScribeAssist」は多少の誤認識があっても文脈を理解して、質の高い要約議事録を瞬時に生成してくれます。



▲ ScribeAssist を利用している様子

その結果、議事録1件あたりの作成時間

は約1時間にまで短縮され、月間で見ると約7割の削減につながりました。AIが作った下書きを確認して微調整するだけで良くなったことで、精神的な負荷も大きく軽減したと感じています。

誰でも読みやすい議事録を作成でき、現場の意思決定も加速

AI要約機能の活用により、作成者のスキルに左右されず、誰が担当してもポイントを



社会医療法人誠光会
淡海医療センター・
淡海ふれあい病院

サービス ScribeAssist

業種 医療・介護

利用シーン 経営会議、社内打合せ

導入 2025年10月

押さえた議事録をすぐに作れるようになりました。決定事項がすぐに共有できることで、組織の意思決定のスピードも速くなり、現場の活性化にもつながっていると感じます。

スタッフが本来のケアに集中できる環境へ

今後は、多職種が参加するカンファレンスなど、臨床現場への活用も広がっていく予定です。忙しい現場スタッフこそ、AIによって記録業務から解放され、本来のケアに集中できる環境を整えていきたいと考えています。

医療現場の複雑な対話を「価値ある情報」に変えてくれるパートナーとして、プロンプトのより細かいカスタマイズ機能など、今後のさらなる機能追加を楽しみにしています。

導入実績

2025年12月現在 / 議事録ソリューションの導入実績

民間企業・団体 2040 件以上

- 報道機関**
 - 朝日新聞社
 - 仙台放送
 - 十勝毎日新聞
 - 日本金融通信社
 - 日本テレビ放送網
 - フジテレビジョン
- 金融**
 - オリエン特コーポレーション
 - オリックス生命保険
 - さわやか信用金庫
 - 湘南信用金庫
 - 大同生命保険
 - 東日本銀行
 - 福井信用金庫
 - みずほ銀行
 - 三井住友銀行
 - 明治安田生命保険相互会社
 - 横浜銀行
 - りそな銀行
- 化学**
 - ポラオールビス・ホールディングス
 - 三菱ガス化学
 - UBE
- 公共インフラ**
 - NTTコミュニケーションズ
 - コスモエネルギーホールディングス
 - 四国電力
 - 全日本空輸
 - 東日本旅客鉄道
- 建設**
 - 飛鳥建設
- 医療**
 - 会津中央病院
 - 稲沢市民病院
 - 日本赤十字社
 - 日本超音波医学会
- JA**
 - 全国共済農業協同組合連合会
 - 仙台農業協同組合
 - とびあ浜松農業御協同組合
 - 飛騨農業協同組合
- 中央省庁**
 - 経産省
 - 財務省
 - 内閣府
 - 防衛省
- その他**
 - アスクル
 - And Do ホールディングス
 - セイコーグループ
 - 西武ホールディングス
 - 日本テレワーク協会
 - びあ
 - 本田技研工業
 - LIXIL

製品情報

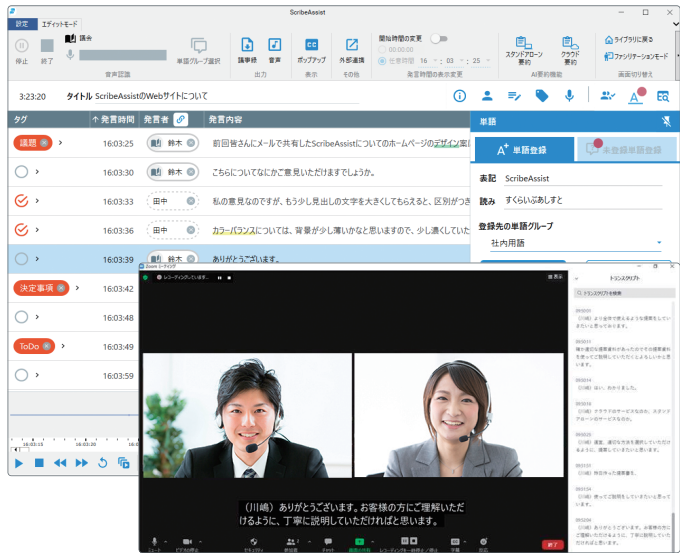


AI音声認識とAI要約で議事録作成を自動化します

ScribeAssist（スクライバアシスト）は、スタンドアローン型のAI議事録作成アプリケーション。インターネット接続なしで動作するため、機密性の高い会議でも安心して利用できます。

AI音声認識AmiVoice®で高精度に文字起こししたら、オフラインでも動作する生成AIが議事録形式に自動で要約。議事録作成の効率を大幅に向上します。

リアルタイム認識、ファイル認識の両方に対応しており、Web会議のみならず、テレワーク、対面での会議や商談・打ち合わせ、経営会議、セミナー・講演会、研修、インタビュー、面談など、様々なシーンでの議事録作成業務の効率化を支援します。



製品詳細ページはこちら



※アドバンスト・メディアは(財)日本情報処理開発協会により、個人情報を適切に取り扱っている事業者であることを示す「プライバシーマーク」の付与認定を受けています。



(開発・発売元)
株式会社アドバンスト・メディア
 VoXT（ボクスト）事業部
 〒170-6042
 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 42F
 URL: <https://www.advanced-media.co.jp/>
 Mail: voxt-info@advanced-media.co.jp